

◆目上の人とのコミュニケーション力を養う –VIPとランチ–

目上の人への気配りや自然な敬語を話すことは就職活動において重要なスキルとされていますが、初対面の人や目上の人と話すことに強い苦手意識を持つ学生が多くなっています。本学では、企業などのトップの方々や学生が昼食をとりながら懇談する「VIPとランチ」を実施し、学生のうちから社会人や目上の人との対面コミュニケーションの機会を設けています。

今年度も、多方面で幅広い活躍をしている5人の講師(VIP)を招いて、キャリアデザイン学科1年生が大学内のレストランにおいて懇談を行いました。

参加した学生からは、「ビジネス現場での体験談や苦労話、学生時代の経験談をわかりやすく、ユーモアたっぷりに話していただき楽しかったです」、「まだ就職したい業界や職種がはっきりしていませんが、自分に合った企業を見つけたいと思いました」などと感想を述べていました。

第一線で活躍する社会人の豊富な経験や人生経験に触れることは、就業への関心を高め、学生自身のキャリアデザインを考える貴重な場ともなっています。



▲中田美知子さんと懇談する学生たち

実施日	講師(VIP)
5月11日(水)	株式会社 日本旅行北海道 代表取締役社長 落合 周次 氏
5月18日(水)	札幌大学客員教授 フリーアナウンサー 中田 美知子 氏
5月25日(水)	モエレ沼芸術花火開催委員会 開催委員長 糸川 一也 氏
6月 1日(水)	株式会社 きのとや 代表取締役会長 長沼 昭夫 氏
6月 8日(水)	鶴雅グループ 代表取締役社長 大西 雅之 氏

◆保護者懇談会を実施しました

6月11日(土)、在学生の保護者を対象に、本学の教育理念や教育内容について理解を深めていただき、修学状況、進路・就職活動などを直接説明する「保護者懇談会」を開催しました。

懇談会では、本田優子副学長によるあいさつ、景山弘幸学科長からキャリアデザイン学科の教育内容、学生生活、就職状況についての説明に引き続き、本学卒業後、札幌大学に編入し、現在事務局で勤務している三澤絢子さんから自身の編入学、学生時代の地域貢献活動について

開催日	地区	会場
9月 3日(土)	北見	ホテルロイヤル北見
9月 4日(日)	旭川	アートホテルズ旭川
9月10日(土)	釧路	ホテルクラウンヒルズ釧路
9月11日(日)	帯広	ホテルグランテラス帯広
9月18日(日)	札幌	札幌大学
9月24日(土)	青森	ホテルJALシティ青森
9月25日(日)	函館	ロワジュールホテル函館
10月 1日(土)	苫小牧	グランドホテルニュー王子

での紹介がありました。終了後には、希望者に対し本学の主要な施設を巡るキャンパス見学ツアーを実施しました。懇談会を通じて、大学と保護者の皆様との意見交換もなされ、相互理解を深められるたいへん有意義な機会となりました。

今年度は、秋にも本学と7つの地方会場において「保護者懇談会」を予定しています。

◆海外研修で異文化を理解する –中国・惠州学院–

本学では、夏休みや春休み期間中に海外の協定校などで短期海外研修を実施しています。春休み中の2月27日から3月20日までの23日間、キャリアデザイン学科の学生が併設校の札幌大学の学生とともに、中国・広東省の惠州学院での語学・文化研修に参加しました。

午前中に行われる中国語の授業では、本学学生のために特別に編成されたクラスで文法や読解、発音、会話などを総合的に学びました。午後は、太極拳や書道、中国結などの中国文化を体験したり、日本語を勉強している惠州学院の学生たちと交流を図りました。

また、惠州市に進出している日系企業を訪問したほか、市内観光やショッピングも満喫しました。

今後も本学では、海外研修を通じて、実際に生活しながら実践的な語学力を養い、さまざまな異文化体験を積み、グローバルな視点を持つことができる学生を育てていきます。



＝参加学生の感想＝

私が研修に参加を希望したのは、海外での生活を体験し自らの世界を広げたいと思ったからです。まだ中国語の学修経験が浅い段階での参加だったので、初めのうちは買い物一つするのも非常に苦労し、自分の意思をなかなか伝えることができませんでした。現地学生と行動を共にする中でコミュニケーション力が身に付き、いろいろなプログラムを通じて中国文化への理解を深めることができ、自分の自信へとつながりました。

この経験を今後の学生生活にも活かして、自分の視野をもっと広げていくために今の自分に何が必要かを考えながら積極的に行動していきたいと思います。

キャリアデザイン学科2年 三枝 つぐみ

◆平成27年度卒業生進路実績 –就職決定率95.8%–

平成27年度、本学キャリアデザイン学科卒業生の就職決定率は95.8%となりました。就職活動に全力で取り組んだ学生の頑張りと教職員スタッフとキャリアサポートセンターの強力な支援体制が、この高い就職決定率につながりました。

今後も授業内容はもちろんのこと、キャリア教育支援プログラムの内容の充実に努め、学生一人ひとりの就職活動をバックアップしていきます。